

持続可能な資源循環のための人々の認識変化

- 1 自治体名：慶尚南道
- 2 発表者名（所属名）：卞相閔(ビョン・サンミン)（昌原高校）
(Byeon SangMin(ChangWon High School))
- 3 活動名：持続可能な資源循環のための人々の認識変化
- 4 活動期間：2013.8 ～ 現在
- 5 活動場所：慶尚南道 昌原市 義昌区 周辺一帯
(Gyeongsangnam-do Changwon-si Uichang-gu)
- 6 活動参加人数：サークル「RE-(ECO)vering Emerge」 計12名
サークル代表：ビョン・ジンソ (Byun JinSeo)
メンバー：カン・ミンソン (Kang MinSeong)、チェ・ウロク (Choi WooRok)、
イ・ミンジェ(Lee・MinJae)、シン・スンフン (Sin・SeungHun)、
ユン・サンミン (Yun・SangMin)、ビョン・サンミン (Byeon SangMin)、
モク・チャンジュ (Mok・ChangJu)、パク・キョンム (Park GyeongMu)、
イ・コンホ (Lee・GeonHo)、クオン・テフン (Kwon TaeHun)、
パク・シソン (Park・SiSeon)

7 活動をはじめた経緯：

このサークルはプロジェクト活動サークルとして創設しました。取り組みについて討論していく中、環境問題について意見などの提示があり、活動を始めました。地元の昌原 Changwon は環境都市でもあり、環境関連分野について関心があり、情報収集に大きな問題もなかったため、活動テーマについて話し合った結果、多様な工学的要素を取り入れるべき環境工学分野に焦点を置いて活動することになりました。これをきっかけに気候変動フォーラムにも参加し、その後、環境関連問題についての深刻さを認識できたので、2013年8月上旬から現在まで活動を続けています。

8 発表要旨：

◎活動内容要約

我々 Re-(ECO)vering Emerge は、自分たちをはじめ、すべての人々に環境に対する関心を持ってもらうために、実践可能で簡単な活動することに目標に‘持続可能な資源循環のための人々の認識変化’というテーマを決めました。それに合わせて効率的な活動のためにゴミ循環関連活動パートとエネルギー節約関連活動パートに分かれて活動することを計画し、進めて行きました。

ゴミ循環パートでは‘リサイクル品も上手く利用すれば十分生活の中に適用することができる!’という趣旨の下で、私達の周りにまだ使用できるにもかかわらず捨てられているゴミを回収し、生活の中で活用できるリサイクル品を構想、デザインしました。それから、実際に制作してみて使用可能かどうかテストをした後、既製品ほどの質を保てるリサ



イクル品を製作しました。また、その製品について価格評価をしてもらうために外に出て活動をしたり、リサイクル用品製作教室の運営、インターネット SNS を通じた広報活動、校内リサイクル用品制作大会の企画及び運営などを主に行いました。このような活動を通じて、人々がむやみに捨てるゴミに対する認識を変化させ、リサイクル用品制作に興味を持つようにしました。

エネルギー節約関連活動パートでは ‘人々にエネルギー節約活動を体で覚えさせよう!’ という趣旨を持って活動しました。普段はよく知らなかった簡単に実践できるエネルギー節約活動を SNS を通じて広報活動をしました。例えば、‘パソコンを起動するときにモニターを 30 秒後に起動すると節電になる’ のような内容をアップロードしました。また、エネルギー価格表を制作し、各家庭やクラスに配布する活動などを主に行いました。エネルギー価格表は単位時間あたりの電気量 W (ワット) , CO₂ 排出量, 使用による排出 CO₂ を吸収するために必要な樹木量 (数) を記入し数値を簡略化、視覚性を考慮して見やすく制作しました。これを通じて人々のエネルギー節約を日常化し、自ら進んで参加できるように誘導しました。

このような活動を進めることで、人々に忍び寄る未来の気候環境の実態を認識させることができ、特定の個人ではない皆が自発的に気候環境変動に対応するグリーンリーダーとして成長できるきっかけを作ることができました。

◎発表要旨 (パワーポイント資料使用)

Re-(ECO)vering Emerge の活動内容及び活動により期待できる効果の提示

序論	小さな試みと努力で世の中を変えることができた事例発表
本論	Re-(ECO)vering Emerge の主要活動発表-ゴミ循環-エネルギー節約
結論	序論で提示している事例と Re-(ECO)vering Emerge 活動の有機的関連性の提示 それらを通じて期待される効果の発表及び取りまとめ